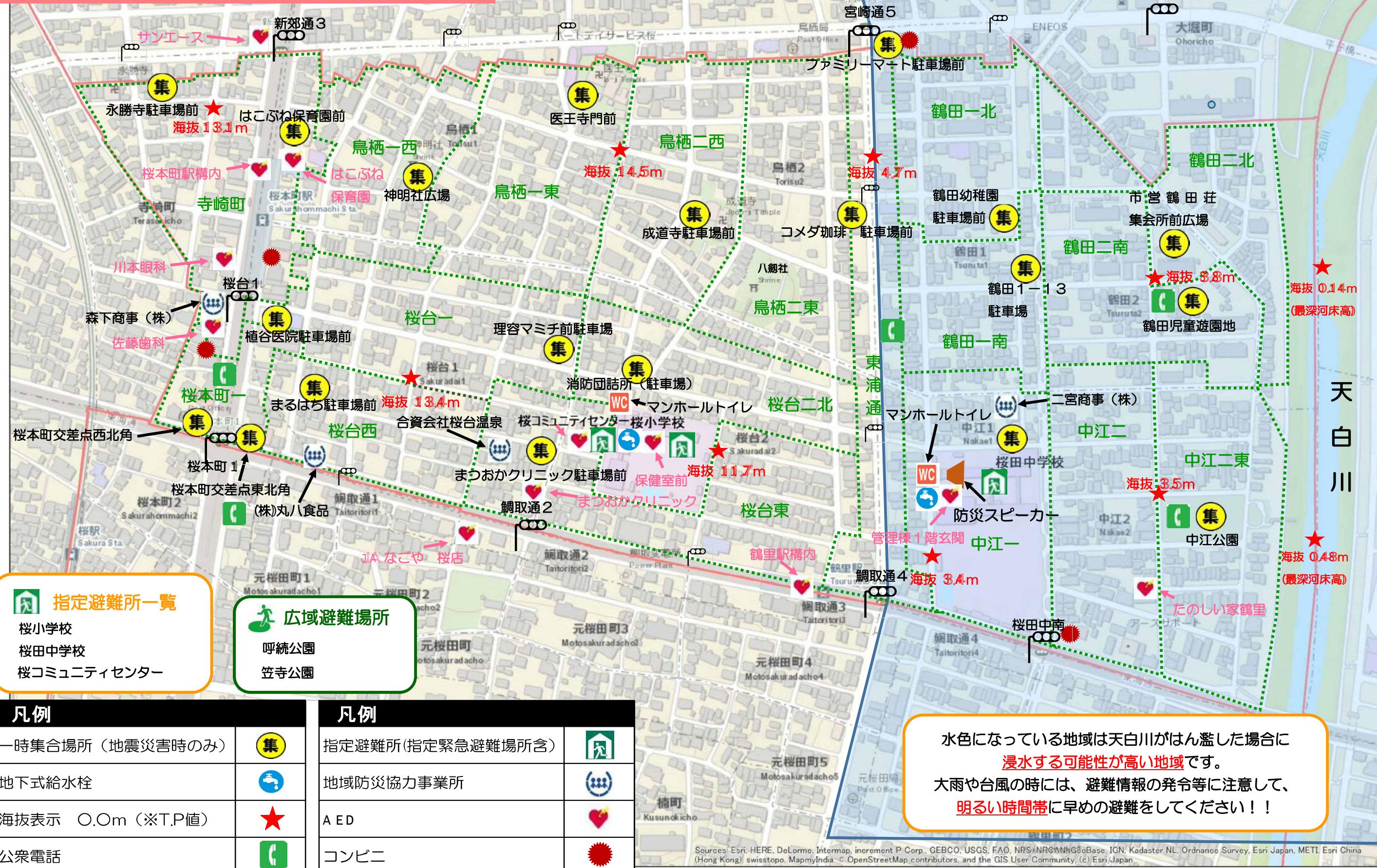


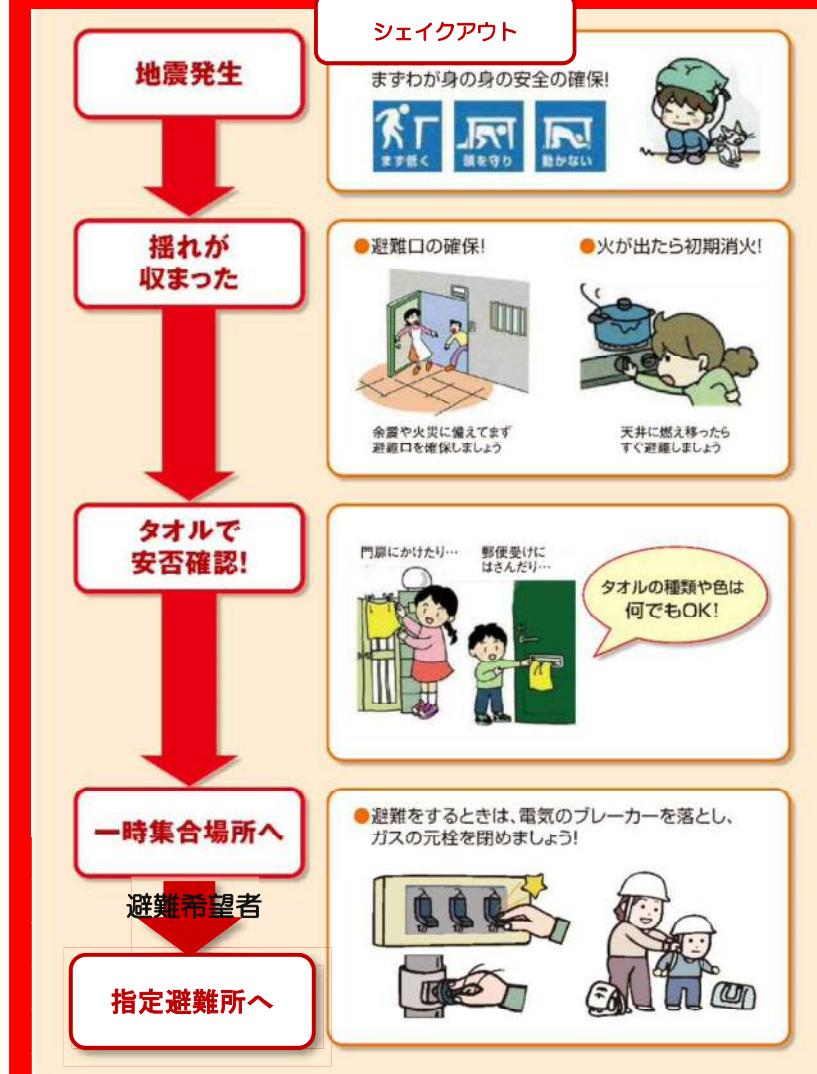
桜学区 災害情報マップ

各家庭で一時集合場所を確認しましょう！



桜学区の避難行動要領 (災害ごとの避難の違い)

地震発生時の避難行動



向こう三軒両隣
タオル掛け 声掛け 心掛け

タオルを使った安否確認!

助けが必要な人を素早く救助するために、タオルで意思表示をお願いします。

- ・大地震が発生した時、自宅にいる人に救助の手が必要なれば玄関や門扉の自主防災会員が確認しやすい位置にタオルの掲示をお願いします。
- ・タオルの掲示がない家庭を優先して町内の自主防災会が安否確認を行っていきます。

タオルは「我が家は大丈夫です」の合図です。



避難する時は、まず町内の一時集合場所へ

・大地震が発生すると、町内ごとに自主防災会が一時集合場所を開設し、町内の安否情報、被害情報、初期消火、応急処置など、情報・活動の拠点となるとともに、避難希望者の集合場所になります。



・指定避難所での混乱を防ぐために一時集合場所で避難者を整理した上で、自主防災会が指定避難所(裏面参照)へ避難誘導します。

非常持出品の準備

非常持出品の例	
◆防災用品	◆照明等
□携帯ラジオ	□懐中電灯(電池含む)
□ヘルメット・防災すきん	□マッチ・ライター
□軍手	◆医療用品
□マスク	□三角さん
◆貴重品	□包帯・ガーゼ
□現金(小銭も必要)	□ばんそうこう
□預(貯)金通帳の写し	□消毒薬
□健康保険証・免許証の写し	□ウェットティッシュ(ティッシュ)
□カード類	□お葉手帳
□認印・印鑑など	◆食器類
◆衣料品	□はし・スプーン
□衣類(着替え)	□紙皿・紙コップ
□タオル(大小2種類)	◆便利用品
	□筆記用具
	□新聞紙
	□携帯用トイレ
	□ゴミ袋
	□キッチン用ラップ
	□使い捨てカイロ
	□雨具
	□手動携帯電話充電器
◆その他(個人的に必要なもの)	
□粉ミルク・生理用品	
□紙おむつ・予備のメガネ・補聴器など	

町内会の一時集合場所は です。
(裏面 **集** を参照し、各家庭で記入してください。)

風水害時の避難行動

風水害時の行動

3日前

台風が発生した 情報収集

- ・テレビ・ラジオ・スマホなどから台風の大きさ・強さや川の水位などの情報を入手



2日前

台風や大雨が来るぞ!! 準備

- ・避難ガイドやハザードマップで指定緊急避難場所、指定避難所や浸水想定区域等の確認
- ・家族との連絡方法の確認
- ・家の周りの飛ばされやすいものや、流されやすいものの片付け



1日前

雨足が強くなってきた!! 避難の判断

- ・情報収集を続けて、避難開始時期を判断
- ・50cm以上の浸水時は避難に危険が伴うため注意
- ・自主的に避難する場合には、事前に区役所へ連絡する

- 洪水・内水氾濫の想定浸水深より下の階にいる
- 土砂災害警戒区域にいる
- 堤防の近くで、安全な建物[※]にいない

!! 注意 !!
自主的に避難する場合は、各自**食料**と**飲み物**を持参して指定緊急避難場所へ

南区役所総務課
☎ 823-9315

どれか一つ以上 該当する
該当しない
自宅などにとどまる

避難情報の発令等により避難行動!! 避難開始

- 避難準備・高齢者等避難開始
- ・避難の事前準備をする心構えをするために発表するもの。
- 高齢者や障害者が自主避難を開始する目安

ただちに避難!
(垂直避難)

・指定緊急避難場所までの道が危険な場合は、身近な建物のできるだけ上の階へ

・屋外での避難が危険だと感じたら、自宅の上階へ

- 避難勧告
- ・被害が発生するおそれがあるため、避難をすすめるために発令するもの

- 避難指示(緊急)
- ・被害の危険が目前に迫るため、避難を強くすすめるために発令するもの

!! 注意 !!
高齢者等が自主的に避難する場合は、**桜コミセン**へ